

紫 SHIJUN 筍



11月26日(日) ホームカミングデー 第25回 同窓生の集い

今春卒業 (69期 平成29年卒)
卒業10年 (59期 平成19年卒)
卒業25年 (44期 平成4年卒)

無料
ご招待!

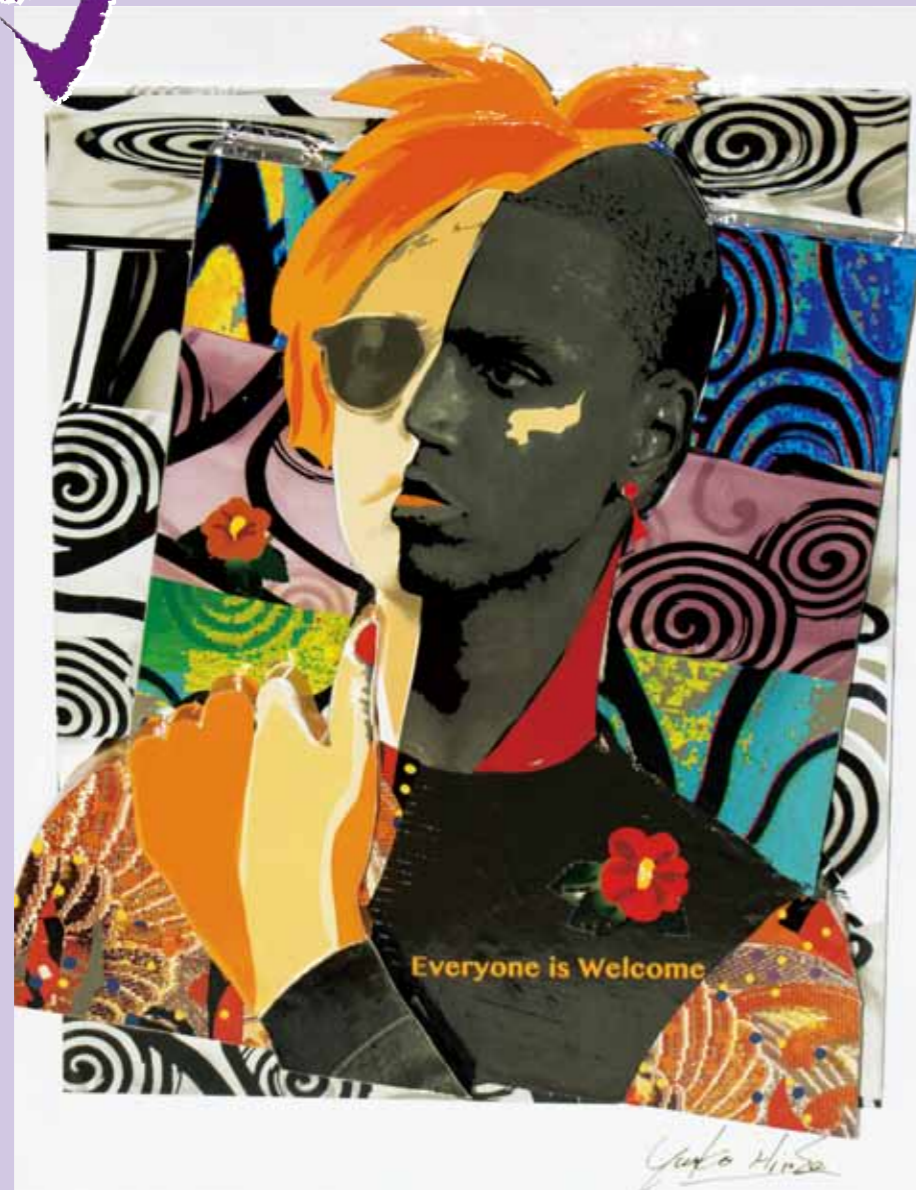
卒業50年 (19期 昭和42年卒)
卒業60年 (9期 昭和32年卒)

“同窓生の集い”は招待期の皆さんを中心に、母校文京高校を舞台に毎年開催されている同窓生の交流の催しです。懐かしい恩師も多数出席され、多くの年代を超えた交歓の場として賑わっています。お誘い合せの上ぜひご参加ください。

- 日時 11月26日(日) 午後2時開会～4時まで開催 (一般受付は1時半開始)
- 場所 母校 体育館
- 会費 招待期及び卒業50年以上の会員、恩師・現旧教職員：無料
一般：1,000円 (当日受付にてお支払いください)
- 申込 同窓会HPよりお申し込み下さい。
事前にお申し込みいただいた方は名札を御用意します。(当日参加も可)
- 飲食 軽食と飲み物を用意しています。(学校内禁酒・禁煙)

※この場を利用してクラス会・同期会・クラブOBOG会を開催しましょう。開催ご希望の方は同窓会ホームページよりメールにてご相談ください。

※招待期の方は同封の招待状をご覧の上、クラス写真を記念に撮りますので午後1時に集合してください。



広瀬友利子 (25期A組) 「Everyone is Welcome」



昨年の「同窓生の集い」は347名が参加しました。写真は当日の記念写真より。

- 名簿の空白を埋めましょう。
住所不明の卒業生の消息をご存知の方は同窓会ホームページの「住所変更届」、または同封のハガキにてご連絡ください。クラス仲間や同期会、クラブの先輩後輩の輪が広がります。
- 学校への電話での問合せはご遠慮ください。
学校は同窓会のことは答えられませんので、同窓会ホームページか学校宛の手紙・ハガキをお願いします。

〈プライバシーポリシー〉 同窓会が保有している住所等の情報は紫筍郵送、同窓会、同期会等の連絡にのみ使用し、ご本人に確認することなく、そのほかの用途には使用致しません。

東京都立文京高等学校同窓会誌
<http://www.bunkyo-ob.net/> 文京高校同窓会

文京高校同窓会会報紫筍 60号 平成29年10月1日発行 発行人：小林洋一郎 編集人：谷 光夫 表紙絵：広瀬友利子
発行：東京都立文京高校同窓会 〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨1-1-5 東京都立文京高等学校内 印刷：恵雅堂出版株式会社



同窓会の現状

同窓会会長 小林 洋一郎

現在我らの母校は絶好調です。文武両道を目指す母校は、進学実績も東大合格者を出し、国公立大合格者も昨年の19名から27名に増えました。入学者の偏差値も上がり将来が楽しみです。クラブ活動もますます盛んで、また体育祭や紫雲祭には大勢の見学者が来校します。

では同窓会はどうかといえば、残念ながら入会者の割合が減り続けています。これは10年ほど前から全員自動入会ではなく、入会の是非を問わなければいけなくなったからです。高校卒業当時を思い出してください。同窓会？ よくわからないが卒業したんだから卒業生＝同窓会会員？ 何の疑問も抱かずに入会しませんでしたか。今は入会時に生涯会費を納入していただきますが「お金」が絡むこ

となので生徒保護者の承諾を得なければいけなくなりました。当然経済的理由や同窓会に意義を感じられない人は入会してくれません。それでは

解決策として入会時にはお金を取らず、年会費にするか？これも払う人と払わない人がいて不公平です。では寄付金だけで運営できるかといえば、いまの状況では難しい問題です。従って入会率を上げるためにはどうしたらよいか？生徒及び保護者の方に、奨学金・クラブ活動支援・母校支援金などや、会員の活躍や楽しい同期会の様子をPRして同窓会の意義を理解してもらわなければなりません。

しかし、同窓会活動において、現在は活動内容がほぼルーチン化し、なんとか支障なく動いています。役員・常任幹事の高齢化が進み世代交

代の時期を迎えています。このままですと、PRも通常活動も人手不足で出来なくなります。

我らの母校文京を愛する皆さん！是非お力をお貸しください。ほんの少しの時間を母校同窓会のために使ってくださいませんか。また、いろいろな事情で参加できない方は寄付という形でご支援いただければ、発展する母校に対応できる同窓会が成り立っていきと思えます。期待してお待ちしています。

一年間活動しましたプロジェクトですが一応の成果を得て解散いたしました。甲子園大同窓会は野球部球紫会に、奨学金は今年創設しました生徒支援部に引き継いでもらい、その他も通常活動で続けていきます。なお旧校舎シオラマ作成のみ引き続き活動し、今年度で完成の予定です。役員常任幹事一同、同窓会と母校の発展に尽くしてゆく所存です。会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(昭和41年卒18期) 同窓会スタッフ希望の方はホームページ「お問い合わせ」等でご連絡ください。

今春の大学合格者数について



校長 久保 淳

文京高校同窓会の皆様方には、日頃より様々なご支援を頂き、心より感謝申し上げます。さて、今春、卒業生六十九期生が学校を巣立っていきました。高校三年間のよき思い出を胸に、それぞれの環境での新たな生活に不安と期待を抱きながら大人への階段を一步駆け上がりました。その六九期生についてですが、進路実績においてすばらしい結果を残しました。

ここ数年の本校の進路実績は目を見張るものがあります。下記のグラフからわかるようにこの三年間の数値はそれまでの「中堅校」から「進学校」へと変貌を遂げています。特に今年度の国公立大学合格者30名の中には、「東京大学」も含まれ、他校からも驚異の目が向けられています。

す。進学塾などからも「どのようにして進学実績を伸ばしたか」という質問がよくあるのですが、「以前からやっていたことを継続してやっている。それが、ここ数年になって、実績として表れている」と、答えています。具体的に「いつ」

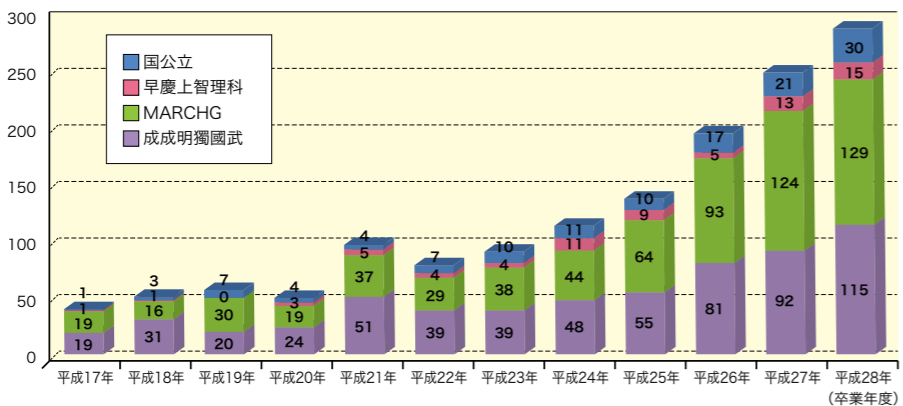
1 国公立クラスを継続させてきたこと。平成十九年度より始める。当時、国公立大合格者は数名、難関私大も30名程度、当時の教員達が、上位の大学を目指させる目的でのシステムを導入した。あくまでも希望者で構成する。そのやり方は今も変わっていない。現在1・2年生は9クラス中4クラスが国公立クラス。

2 学習と部活動の両立をはかる「文武両道」を学校のモットーとさせていただきます。

部活動も学習もどちらも手を抜くことなく学校生活を過ごさせるよう、全教員が一丸となって指導してきた。生徒たちはインターハイ、甲子園を本気でねらっている。

細かなことを言えば、進路指導部や学年担任団の組織的な取り組みが年々進化し、受験対応が生徒にダイレクトに伝わってきたこと、また自主学習室が充実したことなども挙げられます。部活動や活発な学校行事、そして進学実績の向上が、高校入試での高倍率につながっていることもうれしい事実です。

いずれにせよ、以前からの教職員をはじめ、卒業生、保護者の方々など、様々な形で影響しあい、現在の文京高校の実績につながってきたものと思われま。今後も教職員一同、生徒一人一人の進路希望が実現するよう、尽力していく所存です。どうか、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いたします。



大学合格者数の推移

目次

会長挨拶 (小林洋一郎 18期 B)	2
校長挨拶 (久保淳)	3
あの頃の文京①	4
9期生の年譜(昭和32年卒業)	4
あの頃の文京②	6
19期生の年譜(昭和42年卒業)	6
あの頃の文京③	8
44期生の年譜(平成4年卒業)	8
直撃インタビュー	10
日吉さん(32期E組)「50歳からの挑戦」	10
新任挨拶	12
甲子園への道	13
スマートフォンからの投稿方法・教職員人事	14
同窓会奨学金①	16
奨学金最優秀応募作文と講評他	16
同窓会奨学金②	18
第六回難関大学奨学金・進路実績	18
同窓会ニュース①	19
総代会懇親会報告	19
同窓会ニュース②	20
クラス会、部活OB会・他	20
海外同窓生便り①	24
20期H組 平井邦夫	24
クルーザーでの東京湾・催事部より	25
紫雲祭・校歌祭	26
運営協賛金、奨学賛助金、その他寄付者	27
28年度会計報告、29年度予算	28
学年幹事名簿	29
訃報(遊川先生、山際先生、石上先生を偲んで)	30
役員・常任幹事・編集後記	31
第25回「同窓生の集い」	裏表紙

60年前の回想

(9期B組・昭和32年3月卒業)

石川有二

イチヨウの葉が秋の陽を浴びて金色の小鳥のように散っていました。その右手には戦後初の文部省のモデル校たる、ペランダを持つ明るい教室が連なる校舎が見えました。昭和二十八年の秋のある日正門前に立って、私はここに進学校をきめました。



翌二十九年都立高校の入試には、まだ英語が含まれておりませんでした。当時の中学の英語のレベルが平均化されていないとの理由からでしょうか。その一方で実技を試すものとして図画の一部のデッサンが課されていました。後年あちこちの外国語に手を付けて

みて悟ったことは、デッサンの技を磨いておけば世界中を旅しても困らないのではないかといいことです。あの昔の人の描いたスペインのアルタミラの壁画の牛は世界中の誰が見ても牛とわかりますよね。あまりに下手くそ過ぎない程度のデッサン、スケッチの技があれば世界中の人と絵による意思の疎通ができるではないですか？入試科目の意味を今になって理解して、この方面の不勉強を後悔しています。

試験にめでたく合格して入学した高校は、戦前の古い学校制度を否定した文部省のデザイナー達が目指した明るく開放的な校舎と同様に、教職員の方々が先輩のフレッシュヤーを余り感じない学校でした。その校風のゆえに私が一生につながる友達を得る経験として、こんなこともありました。二年一学期授業が終了して夏休み前一週間ほど、当時は学校の行事としてクラス対抗スポーツ大会みたいなものがありました。これをサボつてなんとクラスの男子生徒十四人も意気投合してテントを担いで山梨の鳳凰三山に出かけてしまったのです。山岳部だった某君が言い出したのだとは思いますが、そろそろ十四人もが参加したのはやっぱり気が合う仲間が

多かったのでしょうか。アメヤ横丁に乾パンの大袋を皆で買いに行きました。山行中は食料係が非常食なるがゆえに配給を制限していた結果、大量に余ってしまった乾パンを帰りの車中で腹一杯食べたのも懐かしい思い出です。



南御室山小屋前にて

この学校の行事ボイコットは後日代表して一人が担任の故中屋澄子先生に叱責されたそうですが、誰かが罰を受けた話は知りません。

平均よりは劣る体力の私にはやや辛くもあつた初体験の山行でした。貧弱な防寒具でのテント泊りや、雷に脅かされて山小屋に逃げこんだことや、つじ山の頂上からの北岳の夜明けの素晴らしい景色など忘れられ

ない思い出です。校風として、自治活動の部活動でも先輩が威張っているわけでもなく、また受験勉強で活動に全く無関心のものが責められることもありませんでした。私は新聞部に所属していましたが先輩にあれこれ言われた記憶はありません。記事を書くほかに、映画館への広告取りや印刷屋との価格交渉などちよっぴり大人の世界の真似事も楽しい経験でした。

私は男子クラスで一年を過ごした後、二年で幸運にも男女クラスになり、淡い恋心も味わいました。その後空前のフォークダンスブームがやって来て男女クラスパンサー！でした。なにしろ順番で好きな人の手を握れるわけですから……。

運動会のあとに自然発生的にフォークダンス大会がはじまったり、ある時は手回しのレコードプレイヤーをわざわざ持って行きハイキング先でもやったりしました。三年のときなど心やさしい体育の浜松一男先生が「お前たちは受験勉強で疲れていて可哀想だから、今日はフォークダンスだ」などということもありました。

卒業後も麻雀やソシアルダンスやスキーなどと遊んでいた例の山登り仲間と文京同窓会のパーティーにもでかけ



2014.6.17



2015

故中屋澄子先生の華麗なるステップを拝見しました。数学嫌いで授業中は居眠りなどしていた私などは、在校生当時よりもはるかに親しくお話を交わらせていただいた記憶があります。受験校の一翼として大学受験も日々のテーマであり、三年生はクラブ活動を外れ受験モードに切り替わる風があったものの、親たちには申し訳なきことながら、なんとなく浪人一年くらいは覚悟した雰囲気がありました。三年の夏も山登りにはいきました。つまりは緊張感に欠けるグループだったのだでしょう。二年の時の山仲間

とは浪人の時も麻雀をやり夏には北アルプスの奥穂高にも登り、梓川の横尾の河原にテントを張った挙句、夜中に川の水量が増えて水びたしになって夜中に飛び起きると言う経験もしました。卒業後も交際を続けている九期のグループにはサンニ一会というゴルフ同好会があります。ご興味がある方は(浅田明廣氏 090-3097-16003)に連絡されては如何でしょうか？もう一つのグループ、爺さん婆さんになった今も時々会っているという地

歴研究会があります。故中屋重成先生を中心に集まった仲間たちです。人生では、三つの縁があると私は

9期生の文京軌跡

学年担任

1学年次		2学年次		3学年次	
主任	川井	主任	川井	主任	川井
A組	中田	A組	山本	A組	菅野
B組	石上	B組	黒岩	B組	石上
C組	黒岩	C組	中田	C組	金子
D組	玉城	D組	中屋	D組	長谷川
E組	中屋	E組	浜松	E組	中屋
F組	長谷川	F組	長谷川	F組	黒岩

3学年次クラスの現況

	在籍	住所確認	住所不明	逝去
A組	48	27	10	11
B組	50	26	10	14
C組	53	17	17	19
D組	54	25	18	11
E組	50	33	8	9
F組	49	33	5	11
合計	304	161	68	75

- ・学生自治会活動活発機関誌発行
- ・フォークダンス全盛
- ・全校クラス対抗球技大会で1年次F組バスケット優勝
- ・体育祭マラソンで3年連続優勝の健脚 佐藤伍朗
- ・修学旅行(栗林公園、京都)
- ・昭和32年3月304名無事卒業

3年次・「昭和31年の出来事」

- 猪谷千春、冬季五輪銀メダル ●「週刊新潮」創刊
- 日本が国際連合に加盟 ●「売春防止法」公布
- 南極観測船「宗谷」が東京を出港、昭和基地開設
- 映画館新築ブーム ●新宿コマ劇場が開場 ●池袋に西武、東武、三越などデパートラッシュ ●自動車損害賠償責任保険の強制加入実施 ●気象庁が発足
- NHK、日本テレビがカラーテレビの実験放送

9期・同期会のお知らせ

十一月二十六日(日)「青春のふるさと」母校での「同窓会の集い」の後、池袋・メトロポリタンホテルで同期会を開催します。

思っています。一つは家族、これは選べないがやむを得ない縁、次にそれを養った我慢でも交際しなければならぬ職場の縁、そして三番目の利害損得にかかわらない、別に付き合わなくても過ぎていくが、やっぱり必要な友達の縁があります。文京高校こそ私に友達の縁を与えてくれたかけがえのない場所であったと感謝しています。母校文京高校に栄光あれ！

あの頃の文京

(19期有志・昭和42年3月卒業)
梶野・安達・三輪

中国・四国修学旅行の思い出

1965年11月19日～22日

約半世紀前の修学旅行を当時の記録に基づいて、3人で振り返りました。現在の旅行と比べるとその大きな変化に改めて、私たちが卒業後に過ごしてきた時代を感じました。

初日は、早朝、品川駅発の修学旅行専用列車「日の出号」に乗り、東海道線を一路京都まで、約8時間。バスに乗り換えて、63年に完成したばかりの名神高速道路で神戸経由で明石の錦明館などで分宿して1泊。翌20日バスで早朝に飾磨港に向かいチャーター便の船で小豆島の坂手港へ。バスで紅葉の名所寒霞渓で土器投げに興じる人々たちも。ロープウェイで眼下の紅葉を楽しむ人々たちも。オリーブの広場で見送る人も。「二十四の瞳」で有名な岬の分教場に向かう人も。丸金醤油や素麺作りを見学する人々たちも。それぞれ分かれて、土庄の観海楼で2泊目を迎えました。ここは木下恵介監督が「二十四の瞳」の撮影で滞在した由緒ある旅館でした。21日(3日目)は、土庄港からフェリーで四国の玄関口の高松

港へ。栗林公園を見学して、屋島の山頂で昼食。眼下には那須与一伝承の入江と入浜式の塩田が見渡せました。そして、この日は高松港から再び本州の宇野港へと船の旅です。2時間ほどして宇野港着。下電ホテルで投宿する前に、鷺羽山からの夕焼けを楽しみました。とても、ロマンチックな景色が思い出に残っていると思います。

けれども、現在は、東京から2時間弱でのぞみは京都へ。名神高速道路ばかりか東名高速道路、山陽高速道路も。明石からは明石大橋が、淡路島を経て徳島へバスや鉄道で。坂出からは瀬戸大橋で宇野へ巨大な橋が連続して、鷺羽山の夕日を修学旅行で見ることが無くなりました。

22日(4日目)は、淡水湖と釜申山を



3Aの仲間達



鷺羽山にて 2A女子

るコースと、倉敷の美観地区と大原美術館を回るコースの2ルートで岡山市の後楽園で合流し、最後の見学先の姫路城に3時過ぎに到着。そして、姫路城をバックに記念のクラス写真を。これが1～2年生での最後の記念クラス写真です。一般列車に乗り京都へ。再び「日の出号」に乗り換え夜行で帰京しました。夜食として牛乳とサンドイッチが配られました。車中泊はいまだは有り得ません。車中では、歌を歌う人。トランプや、麻雀をする人。今なら、若い人たちはみんなスマホに興じて、グループで話したり、ゲームをしたりしているのではないのでしょうか？ですから、私たち19期生の高校時代の「旅」と現在の「旅」は、隔世の感を感じます。

文京祭(文化祭+体育祭)

1965年10月9、10、12日

当時の文京では2学期に連続して文化祭

を6日10日、一旦空けて12日に体育祭を実施していました。現在は、6月初めに体育祭を実施して3年生は引退しており、9月10日前後に紫雲祭として1～2年生を中心として2日間実施しています。



2年修学旅行引率の先生方

仁和寺の法師「1年D組、劇「朱鷺」3年A組、劇「検査官」旧2年B組、舞踊」その他、文化常任委員会の討論会「高校生活における男女」、講演会「学生時代をいかに過ごすか」山田三雄氏、聖書研究会講演会「遊び」串田孫一氏(哲学者、詩人、随筆家で当時外大助教授、いずれもが著名人です。ググって見て下さい。)そして、「後夜祭」宇野井勝郎自治委員長は挨拶で「新しく大きな計画が組み入れられている。後夜祭がそれで、他校の希望者も加えて楽しんで盛大にフォークダンスをし、歌をうたいましょう。」この計画が実現した写真は卒業アルバムに有りました。ご覧ください。

旧校舎の記憶

旧校舎(シオラマで展示予定)の思い出は、水洗トイレ(和式)、ペランダでの友人との語り、スチーム暖房、個人ロッカーと長い廊下。昼休み屋上での自治会主催のフォークダンス。卒業後これが全国的にも珍しい自主行事だったことを知りました。また、現在の都立高校ではペランダは禁止で有りません。「モデル校舎」文京ならではの思い出です。

(文責:19期 A梶野茂男、F安達由美子、H三輪愷悟)



後夜祭のフォークダンス



仮装行列:3I鹿鳴館



仮装行列:3H丸出だめ夫とボロット

19期生の文京軌跡

昭和39年度(1964年)

●校長:丸岡、主任:渋谷、担任A:赤坂、B:太田、C:西岡、D:大橋、E:石上、F:大畑、G:浅沼、H:御子柴、I:富沢 ●4月入学式 ●5月遠足 ●6月スポーツ大会 ●7月甲子園への道 2回戦 4-5 都八王子工 ●10月文化祭・体育祭

世の中の主な出来事

●東京オリンピック(日本:金16個) ●東海道新幹線開通 ●東京モノレール開業 ●海外旅行自由化 ●新潟地震発生 ●ファッション:アイビールック、タートルネック ●流行語:みゆき族、おれについてこい、カギツ子 ●本:愛と死を見つめて(河野実)、悲劇の経営者(三鬼陽之助) ●歌:明日があるさ(坂本九)、愛と死を見つめて(青山和子) ●映画:東京オリンピック、クレオパトラ、007シリーズ ●TV:王貞治ホームラン記録、ケネディ大統領暗殺

昭和40年度(1965年)

●主任:渋谷、担任A:赤坂、B:太田、C:西岡、D:大橋、E:石上、F:大畑、G:浅沼、H:御子柴、I:富沢 ●5月遠足 ●6月スポーツ大会 ●7月甲子園への道 1回戦 4-2 石神井、2回戦 6-2 育英高専、3回戦 8-6 葛飾商、4回戦 0-8 荏原 ●9月体育祭・文化祭

世の中の主な出来事

●いざなぎ景気 ●3C(車、カラーTV、クーラー)時代 ●プロ野球ドラフト会議 ●朝永振一郎氏ノーベル物理学賞 ●ファッション:VAN、JUN、パンティストッキング ●流行語:フィーリング、しごき、やったるで ●本:おれについてこい!(大松博文)、白い巨塔(山崎豊子) ●歌:君といつまでも(加山雄三)、涙の連絡船(都はるみ) ●映画:赤ひげ、網走番外地、マイ・フェアレディ、007 ●TV:オバケのQ太郎、ジャングル大帝、宇宙少年ソラン

昭和41年度(1966年)

●主任:渋谷、担任A:大橋、B:中屋、C:西岡、D:御子柴、E:石上、F:大畑、G:浅沼、H:太田、I:赤坂 ●5月遠足 ●6月スポーツ大会 ●7月甲子園への道 2回戦 3-2 千歳、3回戦 1-2 城西 ●9月体育祭・文化祭 ●3月卒業式

世の中の主な出来事

●ウルトラQ放送開始 ●全日空727羽田沖墜落133人全員死亡 ●総人口1億人突破 ●敬老の日(9/23)と体育の日(10/10)の制定 ●ビートルズ、武道館公演 ●都立高校入試制度改善の基本方針決定 ●流行語:こまっちゃうな、バハハハイ、びっくりしたなーもう ●本:氷点(三浦綾子)、山本五十六(阿川弘之)、戦争と平和(A・トルストイ) ●歌:霧氷(橋幸夫)、星影のワルツ(千昌夫)、恍惚のブルース(青江三奈) ●映画:網走番外地、若大将シリーズ、007サンダーB、メリーポピンズ ●TV:おそ松くん、ハリスの旋風、魔法使いサリー

旧校舎から新校舎へ

(41期B組・平成4年3月卒業)
安達 絵美子

私は、平成という言葉がまだ真新しく感じる平成元年4月に文京高校に入学しました。

高校に入ったらバンド活動をする心に決めていたのでフォーク研に入り、同時に中学時代からの友人に誘われて音楽部と兼部をしていましたが、合唱がメインの部活にもかかわらず、紹介してくれる音楽のジャンルがクラシックから現代音楽、プログレッシブロックなど多彩なことや、先輩方の人柄の面白さに魅かれ、次第に音楽部の比重が大きくなっていきました。その頃ロック研のかたがベースの助っ人として呼んでくれたにもかかわらず、全然弾けず今でも改めて謝りたいと思うほど迷惑をかけてしまい、このくらいは自分には無理だと音楽部一本に絞ってからは本格的に音楽部の活動にのめりこみ、結果として教室にいた時の記憶がほとんどないような部活漬けの3年間を過ごしました。

そんな私も含め44期の共通の思い出となる大きな出来事といえば、在学中



音楽部の部室は休憩時間になるとたくさんの部員が集まっていた

にわたる校舎の建替えだと思います。入学時はまだ旧校舎でした。お手洗いがその当時でも相当古いと感じるハイタンク式の和式で、水が溜まるまで時間がかかるなど不便なことはありましたが、むしろ物珍しく面白がる気持ちのほうが大きかった記憶があります。2年の時に新校舎に移ることにになり、過ごした時間は新校舎のほうが長かったのですが、不思議なことに鮮明に記憶に残っているのは旧校舎の思い出が多い気がします。

旧校舎では上履きはなく、校舎内を土足のまま行き来することが出来ました。施設も売店や自動販売機、食堂もありました。服装も、制服ではなく標準服と呼ばれるものがありました。が、



運動会の横で進む工事

私服も問題なく認められていました。学校見学で初めて文京を訪れた時に、私服が認められているからと奇抜な服装をするかたはおらず、自律心を持って行動している先輩方の姿勢を見て、制服や校則などで管理されていた中学生の自分の目には、自由と自律にあふれた大学のような雰囲気がとても印象的でした。この雰囲気に触れて文京高校を選んだと言ってもいいくらい憧れていたこのように、新校舎に移ってから気づきました。

食堂ではいつもタンメンを注文。たまに10時まで予約をした時だけ食べられるミートソーススパゲッティを食べたりもしました。雨の日には雨漏りがして、どたばらで雨を受けている脇で食べたことも面白く思い出されます。食堂最後の日、3年生が音頭をとって



旧校舎時代の文化部部室

て食堂の職員の方々に「お礼を言ったときの会場の一体感、今も強く記憶に残っています。自分自身は短い利用期間だったにもかかわらず、胸が熱くなる思い出でした。

旧校舎時代の一番の思い出の場所は、音楽部の部室です。新校舎では校舎内の倉庫となってしまいましたが、旧校舎では敷地内にあるプレハブ2階建ての2階にありました。おそらく教室よりもはるかに長い時間いたのではないかと想像して、休憩時間、お昼休み、放課後と、空き時間は常に部室に入り浸っていました。

部室はキーボードや楽譜置き場というだけではなく、畳とカーペットを敷いた上にちゃぶ台が置いてあり、行くといつも部員かOBがいる交流の場となっていました。そこでいろいろな音楽の知識から、たわいのない雑談まで、たくさん話し合い学んだ大切な場所でした。



新校舎の音楽準備室でいつも生徒をあたたく迎え入れてくれる賀持先生

新校舎に移り部室がなくなっただけで、教室にいたようになっただけでなく、今度は音楽準備室に入り浸るようになりました。音楽の賀持勝男先生には本当に迷惑をおかけしましたが、いつもあたたかく迎えてくださり、ニューマ譜の読み方を教えてくださいました。時にはコピー機を動かさず、時にはコピー機を動かさず、心のおアシスになってくださりました。恩師にこの場を借りて改めて感謝申し上げます。

建替えの狭間で在籍中に存在しなかったものもありました。それはプールで、入学した時にはすでに解体され

ており、卒業までに完成しなかったため、一度も校内でプールを見ることはありませんでした。暑い日はプールがあればと思うこともありましたが、旧校舎のプールはすり鉢状で結構深かったといつことを先輩方から聞いていたので、運動音痴の私は密かに胸をなでおろしていました。

新校舎になり、音楽準備室の他にもうひとつ出来たお気に入りの場所は図書室でした。ガラスブロックから差し込む柔らかな光が心地よく、新校舎になってから読書量が増えたのは新図書室のお陰だと思っています。

建替えという大きな変化があった3年間でしたが、新旧両方の空気感を感じることが出来たことは貴重な経験だったと、今回振り返ってみて改めて感じました。

教室にはほとんどいないながらもあたたかく付き合ってくれたクラスの友人と担任の先生、そして3年間を共に過ごした音楽部のメンバーにこの場を借りて感謝申し上げます。

44期生の文京軌跡

昭和64年・平成元年度(1989年)

●校長:後藤、担任A:野村、B:室橋、C:福本、D:日達、E:渡辺、F:斉藤、G:中島、H:石田、I:吉見 ●4月入学式 ●5月遠足 ●6月スポーツ大会 ●7月甲子園への道 1回戦 7-0 青井、2回戦 7-4 駒場、3回戦 2-5 葛飾野 ●9月体育祭・紫雲祭 ●3月卒業式

世の中の主な出来事

●昭和天皇崩御、昭和から平成に ●消費税導入(3%) ●ゲームボーイ発売 ●横浜ベイブリッジ開通 ●ファッション:ラルフローレン人気 ●流行語:一杯のかけそば、5時から男、ツーショット ●本:TUGUM I、キッチン、時間の砂 ●歌:Diamonds(プリンセス・プリンセス)、とんぼ(長瀬剛) 淋しい熱帯魚(Wink) ●映画:インディージョーンズ最後の聖戦、レインマン、カクテル ●TV:愛しあってるかい、君の瞳に恋してる!

平成2年度(1990年)

●校長:後藤、担任A:室橋、B:日達、C:石田、D:加藤、E:福本、F:中島、G:斉藤、H:渡辺、I:野村 ●5月遠足 ●6月スポーツ大会 ●7月甲子園への道 1回戦 19-0 三宅、2回戦 2-1 筑波大付、3回戦 8-12 小山台 ●9月体育祭・紫雲祭 ●3月卒業式

世の中の主な出来事

●礼宮文仁親王が川嶋紀子様と結婚 ●バブル経済崩壊で株暴落 ●第1回大学入試センター試験実施 ●記録的な猛暑で水不足 ●ファッション:イケイケ・ファッション人気、チノパン ●流行語:アッシーくん、おやじギャル、成田離婚 ●本:愛される理由、NOと言える日本 ●歌:おどるボンボロン(BBクィーンズ)、浪漫飛行(米米CLUB) 今すぐKiss Me(LINDBERG) ●映画:天と地と、タスマニア物語、バック・トゥ・ザ・フューチャー PART2、ダイ・ハード2 ●TV:すてきな片想い、ちびまる子ちゃん

平成3年度(1991年)

●校長:後藤、担任A:室橋、B:日達、C:石田、D:加藤、E:福本、F:中島、G:斉藤、H:渡辺、I:野村 ●5月遠足 ●6月スポーツ大会 ●7月甲子園への道 1回戦 10-2 向島工、2回戦 4-5 大森工 ●9月体育祭・紫雲祭 ●3月卒業式

世の中の主な出来事

●東京都庁が新宿に移転し、新庁舎開庁 ●宮沢内閣発足 ●若貴・外国人力士の活躍で大相撲ブーム、千代の富士引退 ●東京23区内の電話番号が10桁に ●SMAPがCDデビュー ●流行語:バツイチ、〜じゃあ〜りませんか、ヘアヌード ●本:Santa Fe(宮沢りえ)、もものかんづめ、血族、時間の砂 ●歌:ラブ・ストーリーは突然に(小田和正)、SAY YES(CHAGE&ASUKA)、愛は勝つ(KAN) どんなときも。(横原敬之) ●映画:おもひでぽろぽろ、ターミネーター2、ホームアローン

直撃インタビュー 36 「50歳からの挑戦」

日吉 大雄 さん (32期E組、昭和55年卒)

音楽ユニット Love Music Together ボーカル・ベーシスト

塾講師30年の経験とノウハウを持つ、進路設計相談士として活躍されていたが、現在はミュージシャンのLove Music Togetherとして、挑戦中。



文京高校との出会いは、中学生の時に文化祭へ訪れたことが最初だった。姉が文京生だったのだ。

私の第二志望は私立高校だったので、滑り止めとして9都を受験した。結局私は落ち、文京に決まったのだが、中学の担任の先生も文京の卒業生だと分かり、これは必然だと思ったものだ。

文京入学後は吹奏楽部へ

入学後は、卓球部がバトミントン部に所属しつつ、フオーブ研に入ろうと考えていた。当時は三度の飯よりギターに夢中で、特に「風」が好きだった。

ところが、中学の先輩が吹奏楽部の部長をされていて、軽気持で新入生歓迎コンサートへ顔を出すと、もう弾引に入部させられてしまった。これ、ブラバン男子のあるあるネタ。(笑)

楽器はコントラバスを担当。「コンクール」の課題曲に「トリス」キッド」という曲破りな曲があり、エレキベースも弾くことになり、これが運命の分かれ道だったと思う。

高一の10月に部長に任命され、本日に色々大変なことがあった。その時は気づかなかったが、苦労した分得るものも多かったと今は感謝している。

ブラバンの活動は年中無休。コンクール

と定期演奏会のメインイベントに加え、入学式や卒業式、体育祭や文化祭での演奏。更にボランティアでの演奏活動など、高校3年間の80%は部活に費やしていたように思える。

また、文化祭ではフオーブ研のライブに参加したり、校外ではベーシストとして他校主催のライブイベントにも出演していた。文京では吹奏楽部の部長、校外ではベーシストという感じだ。メンバーの多くが高

島高校の生徒だったため、高島主催のイベントに参加していた。だから、ベーシストでは文京よりも高島で有名人だった。

当時の文京は制服なし・上履きなしで、大学と同じような生活環境であり、今では考えられない程自由だった。その環境が、現在の自己を形成する上で大きな影響を与えている。

とおっしゃる。おそろしく同世代の文京生は皆さん同じ意見だと思っ。



3年時の吹奏楽部メンバーと。左から2人目



ふたつの強み

この解散で自分の音楽人生は終わったと思った。本気で音楽に取り組むのはやめようと思った。

しかし、人生というのは分からないものだ。その数年後、PTAの音楽仲間だった小田俊明さんと二人でオリジナルユニットLove Music Togetherを結成したが、わずか活動2ヶ月目の2度目のライブで、ある音楽事務所の代表から「CDを出したい」とオファーを頂いたので。

人生も後半戦、折角のチャンスと受けることにした。決断は一瞬でいいのだ。活動開始から僅か5ヶ月、まだサウンドも回らないままレコーディングに臨んだ。



リリースは2011年の3月を予定だったが、東日本

音楽漬けの大学時代から塾講師へ

大学時代は塾手の方やバンドのサポート、YAMAHA主催のコンテストEast Westで決勝まで進む等音楽漬けの日々を過ごしていた。当然就職はせず、そのまま音楽への道を歩む意図を固めていた。

ところが、人生面白いもので、卒業後結婚を勧められ、音楽活動と同時に塾の先生を始めることになった。

未経験で始めた先生業は、日々生徒たちからダメ出しを受け、毎日胃をおさえながらの通勤だった。しかし、何故かこの仕事を辞めようとは思わず、数年頑張っている内この仕事が自分の天職なのではないかと考えるようになった。偶然始めた仕事为天職だったとは、とても幸運なことだと思っ。

規模の異なる様々な塾で30年間に亘り働き、教える子の数は2,000名以上にのぼる。塾は不思議なところで、生徒との付き合い方が他の教育機関とは異なり、ボダレスなのだ。縁があれば小中高と6歳から18歳まで面倒を見て、更に先生として一緒に働くこともめる。今でも多くの卒業生と交流

チャレンジ精神がいつも

今年で56歳。一般世間では定年間近の年齢だが、今が人生最も大きな目標を持ち、むしろこれからの気概が充実した日々を送っている。支えられている家族には心から感謝している。

結局、何歳からでも「夢」や「目標」を持ち、本気で取り組めば、叶えることができる。と確信している。本気のエネルギーは、周囲の人たちの反対や批判の声をさえ、声援や応援に変えてしまっからだ。

後輩たちは「自分の使命に気づき、それに挑戦すること」そして「夢は追いかける限り、必ず叶えることが出来る」と伝えている。10代からリスクばかりを気にしているのは、何も生み出せない。常にチャレンジ精神を持って行動して欲しいと思っ。



3rdアルバムジャケット

があり、時には深刻な相談を受けることもあるが、信頼の証だと感謝している。

ミュージシャンとしての

さて一方、音楽の道はいつまで...

30歳を前に一度は音楽活動をリタイアした。これはミュージシャンであるからか。そして、10年間は殆ど音楽に関わっていなかった。しかし、縁あって40歳を前に活動を再開。と言ってもPTAのオリジナルバンドだったが...。(笑)

その入タイミンが良かっこの音楽仲間から「セッションを手伝って欲しい」との連絡があり、安請け合いをして、スタジオへ行ってみると、なんと同世代のフロムミュージシャンがずらり。(汗)

セッション後、大好評をもらい、それをきっかけに色々なセッションに声をかけてもらえるようになった。そして一年半後には、一流ミュージシャンで構成されたバンド「BACKWARA」にベーシストとして参加。ライブ活動を中心に3枚のCDをリリースした。ファンも増えて、いよいよと言った感じだったのだが、3rdアルバムをリリース直後に解散。音楽性の云々というのは存在せず。継続は本質的に難しい。

秋季大会					
○ブロック 1回戦	文京 都町田	400 000	202 000	0 = 8 0 = 0	
○ブロック 決定戦	上野学園 文京	000 002	000 000	000 = 0 30X = 5	
○都大会 1回戦	安田学園 文京	010 003	000 050	0 = 1 X = 8	
●都大会 2回戦	東海大高輪台 文京	200 001	010 200	200 = 5 000 = 3	

春季大会					
○都大会 1回戦	文教大付 文京	000 010	000 000	011 = 2 002 = 3	
●都大会 2回戦	文京 修徳	110 000	000 011	100 00 = 3 001 01 = 4	

夏の大会					
●2回戦	文京 立教池袋	000 013	003 000	100 = 4 03X = 7	

夏は初戦敗退

今年の夏の大会での朝日新聞全国版の東京大会の予想では文京の名前が掲載され、また各紙、雑誌などにも都立では文京の名が出ました。それだけに注目されていたチームでした。しかし今年も抽選運が悪く二年連続で第一シード校のブロックを引きました。



甲子園への道

かも初戦は140kmの速球を投げる好投手を擁する立教池袋と対戦することになりました。試合は試験明けの1日神宮球場で行われ、平日でもあり、授業のため生徒の応援は野球部のみ。父母会や卒業生もいつもより少ない応援風景となりました。試合は三回に長打や犠飛などで三点を失い四点差の苦しい状況となりました。しかし四、五回をエース佐山君が0点に抑えると、六回に逆に長打や犠飛などで三点をあげ一点差。つづく七回にも一塁打を足がかりに犠飛で同点に追いつき、誰もが逆転勝利を確信しました。しかし八回に六回から好投していた一番手赤井君が二死から乱

秋は都大会出場も二回戦敗退

秋はブロック予選を順当に勝ち上がり都大会進出。一回戦で強豪安田学園にコールド勝ちをしたものの二回戦で東海大高輪台に接戦の末敗退。



大会後、応援出来なかったプラスバンド部とチアリーダー部が野球部3年生に応援を披露。その後の記念写真。

練習試合の予定や結果はホームページをご覧ください。過去の成績やOB/OGの名札、現役選手の名簿など盛り沢山です。「球紫雲」で検索してください。

後援会「球紫雲」ホームページ

- ① 同封振込用紙「その他」に記入振込
- ② 球紫雲ホームページより連絡

入会方法

高校野球ファンの同窓会会員の皆さん是非甲子園で応援しましょう。入会をお待ちしています。

後援会入会のお願い

前述のように母校野球部は都立の強豪として位置づけられています。強豪私立と好試合をする数少ない都立高です。ただ夏の大会の結果がよくないので一般の方からは認知されていません。

春は夏のシード権をかけて強豪修徳と戦ったが、惜しくも延長戦で敗退。

夢を叶える通り道

教諭 白井友貴
(56期B組・平成16年3月卒業)



平成14年入学時

四月に音楽科として着任しました白井友貴と申します。小学校の頃より教員を目指していました。平成十四年に本校に入学し、中学の頃から続けてい



修学旅行のスナップ

る吹奏楽部に入りました。文京高校では、音楽の先生(当時の三浦浩史先生)に歌声を褒めて頂いたことや、吹奏楽部で毎日友人と音楽を作ることを通じて「高校の音楽の先生になりたい」と思うようになり、音楽大学を目指して学び始めました。

教育実習においても本校で前任の山田隆雄先生に指導を受けました。とても充実した日々で、二週間という時間がすぐに過ぎてしまいました。今でもその時の生徒と撮った写真や、教育実



修学旅行クラスメイトと

習で使った資料、先生方からの厳しくも温かい励ましのお手紙など大切に保管しています。

今回本校への赴任が決まり、校舎に足を踏み入れると、変わったものがある反面、変わらず息づく校風に、安心します。大きく変わったものは生徒の身だしなみ、教育課程、吹奏楽のマーチングへの熱気、学習に対する意欲や規範意識の高まり。変わらないものは男女問わず明るい生徒が多いこと、行事や部活動に対するひたむきさ、礼儀正しく、気持ちのよい挨拶、温かく熱心な教職員の方々。などが挙げられます。それらが伝統として、今後も本校



の特色になっていくのでしょつ。自分が本校で高校の時に夢見た音楽教諭への夢が、本校で叶えられること、とても嬉しく思っています。これから本校から大きな夢をもって花咲かせる生徒がたくさん羽ばたいていくでしょつ。生徒への夢を叶える通り道のサポートができるよう、伝統を継承し、よりよい学校となるよう教員として努めていきます。

6 画面の下に卒期のチェック欄がありますので、ご自分の卒期にチェックを入れてください。



7 必要に応じて「プレビュー」を押すと、投稿内容が確認できます。内容が良ければ、「公開」を押します。



一度公開した投稿を変更（編集）する方法

1. 会員ページにログインします。
2. ご自分の投稿した記事を表示します。
3. 記事の最後に「編集」と表示されているので、

4. 投稿画面が開きますので変更したのちに、「公開」を押してください。



スマートフォンからの投稿方法

スマートフォン専用の投稿フォームを開設しました。
今後のクラス会のお知らせや報告など、より手軽に活用できます。

1 検索サイトで「文京高校同窓会」と検索し、同窓会のホームページにアクセスします。



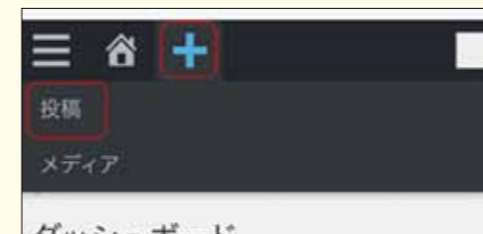
2 画面の一番下までスクロールし、「同窓会」「会員投稿ページログイン」を選択



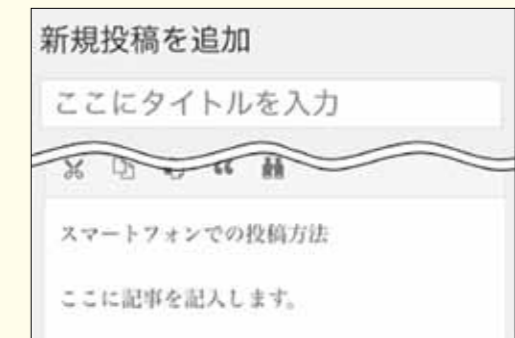
3 ログインIDとパスワードを入力し、「ログイン」



4 会員画面になるので、「+」「投稿」を選択します。



5 タイトル、内容を入力します。



教職員人事異動 (平成29年度)

◎ 転出

- 濱 守男 国語(青山・非常勤教員)
- 宮澤 水子 国語(調布北)
- 森脇 洋介 国語(大崎(定))
- 山田 淳也 地歴(練馬)
- 花川 壽司 地歴(北豊島工業)
- 井上 通泰 公民(武蔵丘・非常勤教員)
- 斉藤 康一 数学(向丘)
- 加藤 俊輔 数学(八王子東)
- 塩野 浩伸 理科(練馬)
- 杉山 菜穂 英語(九段中等教育)
- 柳屋 伸明 保体(清瀬)
- 大久保由美子 保体(工芸)
- 山田 睦雄 音楽(退職)
- 尾形 順一 英語(文京・再任用)
- 横溝 泉 英語(文京・再任用)
- 渡邊 完治 英語(文京・再任用)
- 吉川 憲二 地歴(非常勤教員・退職)
- 鈴木 弘幸 理科(非常勤教員・退職)
- 七条 光英 英語(非常勤教員・退職)
- 石塚祐一郎 経営企画室長(定立区立西沼小・事務主任)

◎ 転入

- 岡 潔一 国語(国立)
- 高田亜咲子 国語(九段中等教育)
- 土井 知尋 国語(新規採用)
- 赤堀 太郎 地歴(国際)
- 佐々木彬人 地歴(羽村)
- 仁上 雄貴 地歴(新規採用)
- 栗城 健彦 公民(飛鳥(定))
- 島海 淳也 数学(赤羽商業)
- 中川 康成 数学(飛鳥(定))
- 大石 緑 理科(新規採用)
- 中山 元希 理科(新規採用)
- 粟生田 進 保体(町田)
- 石黒 俊 保体(桐ヶ丘)
- 渡部 緞江 保体(浅草)
- 白井 友貴 音楽(品川区立東海中)
- 島口 博明 英語(葛飾野)
- 日高 敏之 数学(大泉・非常勤教員)
- 池田 善明 英語(戸山・非常勤教員)
- 相馬 義則 経営企画室長(上野)

人生の目的

幸せになること

私の人生の目的は一言で言うならば、幸せになることです。私の考える幸せとは、どんなに辛く厳しい困難があっても悩み抜き最後には笑えているような、乗り越える強さを持つことです。今までの約十七年間の人生でも壁が立ち塞がったり、沢山の苦悩を感じてきました。乗り越える強さは日々の自分を鍛え励まし一生のうちで必ず持つべきものだと思います。

心の中で生き続ける姉

私は、ちょうど高校三年生にあがる時、人生で最大の不幸を感じました。大好きな姉を亡くしました。その時の私は幸せとは遠くかけ離れた存在のように感じ、人生の目的など無かったのではないかと思います。もちろん今も喪失感でいっぱいです。沢山泣きました。そして沢山考えました。「姉が喜んでくれる為に自分は何をしたら良いだろう。」そんな時、両親や友人に

言われたことがありました。それは、姉はまだ自分の心の中で生きていくということです。私はこれから姉の為に生きていかなければいけないと思い、この辛い気持ちを乗り越えようと決めました。そして姉の太陽のような笑顔と優しさを私も持つよう強く思いました。

笑顔は乗り越える強さから

私には夢があります。それは教師になることです。これからの高校二年間、大学生活、就職して社会に出たときもっと沢山の苦難や挫折と出会っても知れません。私はその度、悩んで泣くかも知れません。しかし絶対乗り越えるんだという思いと、弱い自分に打ち勝つ強さを手に入れて笑顔と幸せの人生にしたいです。皆がそれぞれ違う夢を志すのと同じように人生の目的も異なっていて十人十色の道を歩んでいます。その中で一貫して言えることは、人生の目的は、自分自身を支える存在で有

2年D組 寺本 有亜

りまた自らの人生の指標となるものだということではないでしょうか？人生の目的を決して失わず、自分らしく悔いの無い一生を過ごすことが一番の幸せであると思います。

(注) 小見出しは編集部でつけました

講評 講評を書くにあたって何度も読み直しました。そして、優秀賞の候補の小論文もかなり読み直しました。

そして、選考委員の意見は全員一致で寺本有亜さんの「人生の目的」を最優秀賞に選びました。この文章を読んだ印象は、人の心を打つ文章だということです。それは、人柄や直近の辛い体験が、コンパクトな文章を通じてにじみ出ており、文章と感情が一体化しているからだと思います。いっぱい泣いて、沢山考えたからこそ生まれた現在の「人生の目的」はお姉さんからの大切なプレゼントではないでしょうか？

か？そのような、体験を通じて、「有り難う」「一期一会」などの古人が残した格言や言葉の深い意味が胸に落ちるのではないのでしょうか？

小論文の構成は、起承転結とか、序論・本論・結論など形式的な評価方法が言われます。それは、それでもっともなのですが、実は、一番大切なのは、読み手の胸を打つことだと思います。それには、書き手の中でそのテーマが消化されているか否か。書き表としていた文章が自分のものとなっているか否か。自分の具体的な体験を踏まえているか否か。これらのことが問われているのだと思います。



課題小論文審査の現場から

在校生支援のための課題小論文の募集企画は、平成20年から始まり、今年度で10回を迎えました。優秀な小論文には、これまでの奨学金という名称から改められた褒賞金を授与するようとなりました。

今回のテーマである「人生の目的」は難題であったと思いますが、応募者は2年生17名、3年生52名の計69名と過去最多となりました。小論文は、「人生の目的」を具体的かつ明確に記述していた方々、今回のテーマに接して初めて考えた方々と内容は多岐にわたりました。人生の目的を考えていた時間に差はあったかもしれませんが、

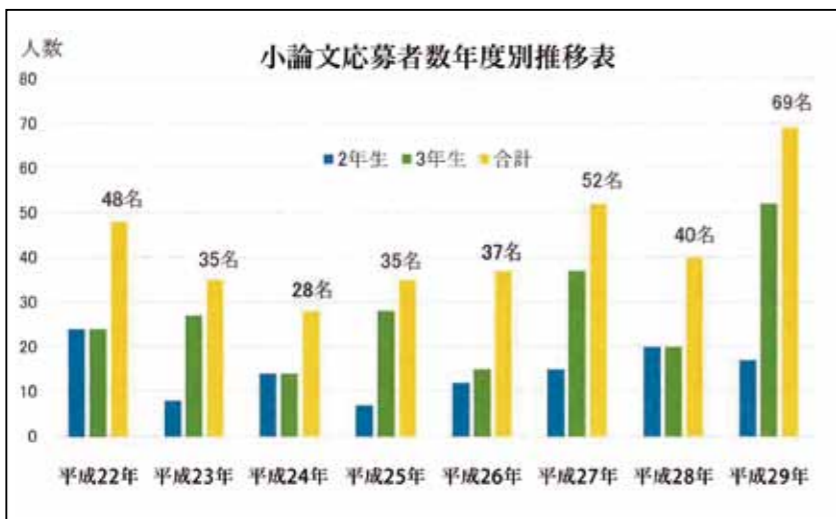
採点風景



小論文に表現された内容には遜色ありませんでした。審査では内容のみでなく、形式や誤字の有無なども採点し、優秀賞30名を選出しました。

テーマが難しかったにもかかわらず、多くの生徒の方々が苦心しながらも応募してくださったことに敬意を表します。自分の考えを文章で第三者に伝えることは、学生時代に比べ、社会人になるとより多く求められると思います。その間は、短時間に簡潔にまとめるという条件も付加されてきます。自分の文章を自分で読み返すだけではそのスキルの向上は見込めません。ぜひ、勇気をもって、他者に添削していただく機会を自らつくってください。それがそのスキル向上の近道だと思います。

今回、私は母校の後輩達が思いを込めて書き記した文章を読む機会を得ることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。



募集年度	小論文タイトル
平成22年	私のキャリアプランその動機と計画
平成23年	20年後の私に向けて
平成24年	私の未来像
平成25年	私の人生設計
平成26年	私の生き方
平成27年	私の人生設計
平成28年	私の職業選択と結婚までの道筋
平成29年	あなたにとって「人生の目的」とは

*平成20年を第1回としておりますが、初回及び2回目に関して、詳細が不確定な為記載しておりません。当時ご協力頂きました役員の方には、申し訳ありませんが、第3回からの表示とさせていただきます。

ますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(文責：36期 小川智美)

奨学金特集

第69期生からついに東大合格者が39年ぶりに生まれました。そして進学実績向上が著しい母校では、難関大学合格者が延べ11名、国公立大学合格者が延べ30名生まれました。同窓会では、その栄誉を讃えて、来たる11月26日に母校体育館で開催される「第25回同窓生の集い」で顕彰し褒賞金を授与します。(本会未入会者を除く。実際に進学した大学のみ掲載)

第六回奨学褒賞金授与者

難関大学進学者6名(褒賞金3万円)

- 東京大学 理科I類 松生 周一郎(H組)
- 早稲田大学 商学部 森川 啓太(C組)
- 早稲田大学 文化構想学部 小林 大輝(F組)
- 早稲田大学 教育学部 高橋 麗帆(H組)
- 慶応大学 商学部 榊島 律(B組)
- 上智大学 外国語学部 松竹 朋佳(C組)

国公立大学進学者25名(褒賞金2万円)

- 茨城大学 工学部 宮原 宣道(H組)
- 愛媛大学 農学部 須藤 佑馬(H組)
- 金沢大学 理工学部 中西 辰慶(H組)
- 岐阜大学 地域科学部 川畑 紗夏(E組)
- 神戸大学 経済学部 小山 修一(B組)
- 埼玉大学 教育学部 中村 萌々佳(F組)
- 埼玉大学 教育学部 羽野 萌衣(F組)
- 埼玉大学 工学部 長沢 瀬奈(H組)
- 埼玉大学 工学部 向山 幸汰(H組)
- 千葉大学 理学部 大林 洋太(H組)
- 電気通信大学 情報理工学部 宮原 秋仁(H組)
- 電気通信大学 情報理工学部 涌井 桐哉(H組)
- 東京海洋大学 海洋生命学部 伏見 瞭(H組)
- 新潟大学 経済学部 田中 嶺(B組)
- 山形大学 エレクトロニクス学部 二瓶 友岳(A組)

- 横浜国立大学 経済学部 影山 涼香(G組)
- 会津大学 コンピューター理工学部 田中 早紀(H組)
- 神奈川県立保健大学 社会福祉学部 吉本 海聖(E組)
- 京都府立大学 文学部 植松 蒼介(C組)
- 首都大学東京 健康福祉学部 岡田 香菜(A組)
- 首都大学東京 都市教養学部 太田 登唯(B組)
- 首都大学東京 都市教養学部 吉田 悠馬(B組)
- 首都大学東京 健康福祉学部 大高 実結(H組)
- 首都大学東京 健康福祉学部 間宮 千尋(H組)
- 横浜市立大学 国際総合学部 大村 香慧(B組)



同窓会ニュース

平成29年度

「第69回総代会」報告

4月16日(日)母校進路学習室にて「第69回総代会」が開催されました。各期の代表幹事2名(委任状提出者を含む)・役員・常任幹事29名が出席しました。梶野同窓会副会長より本日の総代会が成立する旨報告があり、関会宣言がなされました。

小林同窓会会長の挨拶では、日頃の同窓会活動への協力に対する御礼を申し上げるとともに現状活動について説明がありました。

来賓として外川副校長先生のご挨拶では、同窓会から文京高校への支援に對するお礼の言葉がありました。また現在の文京高校について学力向上及び部活も好成绩をおさめる事により都立有数の人気校となっているとお話がありました。

続いて杉本名誉会長の挨拶では、学

主な大学合格者数 (平成28年度卒業生・既卒者合計)

国公立大学

大学名	人数
山形大学	1
茨城大学	1
埼玉大学	6
千葉大学	1
電気通信大学	2
東京大学	1
東京海洋大学	1
横浜国立大学	1
新潟大学	1
金沢大学	1
岐阜大学	1
神戸大学	1
愛媛大学	1
会津大学	1
首都大学東京	5
神奈川保健福祉大学	1
横浜市立大学	1
富山県立大学	1
福井県立大学	1
京都府立大学	1
(小計)	30

現役卒業生進路状況

大学	268
短期大学	1
専門学校	20
就職	1

早慶上理

大学名	人数
早稲田大学	8
慶應義塾大学	3
上智大学	1
東京理科大学	3
(小計)	15

MARCHG

大学名	人数
明治大学	23
青山学院大学	5
立教大学	25
中央大学	10
法政大学	56
学習院大学	10
(小計)	129

成成明獨國武

大学名	人数
成蹊大学	12
成城大学	8
明治学院大学	18
獨協大学	22
國學院大学	15
武蔵大学	40
(小計)	115

日東駒専

大学名	人数
日本大学	35
東洋大学	87
駒澤大学	16
専修大学	21
(小計)	159

その他の私立大学

大学名	人数
亜細亜大学	8
跡見学園女子大学	4
大妻女子大学	7
神奈川大学	2
神田外語大学	1
北里大学	1
共立女子大学	4
杏林大学	8
工学院大学	3
国際医療福祉大学	1
国士舘大学	4
埼玉医科大学	1
実践女子大学	2
芝浦工業大学	12
順天堂大学	4
昭和女子大学	11
女子栄養大学	3
白百合女子大学	1
大正大学	8
大東文化大学	9
拓殖大学	13
帝京大学	12
東海大学	5
東京医療保健大学	5
東京家政大学	13
東京慈恵会医科大学	1
東京女子大学	3
東京電機大学	10
東京農業大学	4
東京薬科大学	3
東邦大学	1
日本医療科学大学	1
日本女子大学	6
文教大学	22
武蔵野大学	13
明治薬科大学	1
立命館大学	2
その他	104
私立大学 計	731

げるとともに、現同窓会執行部への更なる支援要請のお願いがありました。小林会長を議長として引き続き議案審議に移りました。

第1号議案 平成28年度事業報告

小林会長の活動総括に続いて各部長(総務部、会員部、会報部、ホームページ部、集い部、催事部)が事業報告を行いました。母校支援・卒年優待者表彰・奨学金について会長より報告を行いました。

第2号議案 平成28年度決算報告並びに監査報告

隅田会計部長が決算報告を行い、有賀監査により監査結果が相違ない旨の報告を行いました。

議案審議に移り第1号議案並びに第2号議案は、拍手をもって承認されました。

第3号議案 会則改正

第3条(事業)、第4条(会員)、第5(役員)、及び関連条文の改正並びに呼称の変更について提案があり、審議を行いました。来年度の総代会へ再提出になりました。

また、事業部について「生徒支援部

設置の承認を頂き本年度より活動を行う事になりました。

第4号議案 平成29年度会長承認・役員承認

有賀監査に議長を交代。平成29年1月14日(土)開催の役員会・常任幹事会にて小林洋一郎氏(18期B組)を会長に選出した事を報告し、総代会での承認を計り全員一致で承認されました。続いて小林会長より平成29年度役員人事が発表され同じく承認されました。

第5号議案 平成29年度事業計画(案)

小林会長の活動総括に続いて各部長が事業計画の発表を行いました。母校支援について会長より説明を行いました。

第6号議案 平成29年度予算(案) 隅田会計部長が平成29年度予算案の説明を行いました。

議案審議に移り第5号議案並びに第6号議案は、拍手をもって承認されました。

以上をもって総代会は終了いたしました。

(文責:26期 榊)

期の矢島裕さん(86)が受賞した。受賞理由は昭和59年度から現在まで「シジ才番組、夏休み子供相談室の回答者



NHK放送文化賞受賞

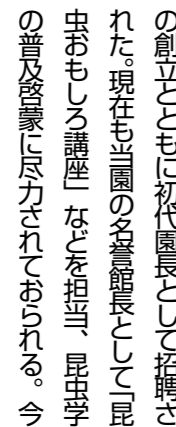
本年3月17日NHK大ホールにて平成28年度の放送文化賞の授賞式が行われ、文京3

の応援に歓声が湧き、和やかな半日でした。 庄春は吉野先生・23期木村ペア対88期浅野・小平ペアの試合でした。両ペアの年齢差はなんと100歳を超えます。それでも互いに負けず嫌いな試合でした。 ソフトテニス部OBBOG会はホームページも持っています。「文京高校軟式テニス部OBBOG会」で検索すると、活動状況がわかります。興味のある方は是非ご覧下さい。 次回は10月9日に開催いたします。 ソフトテニスはいいものですね。(文責：22期 有賀 一郎)



8期同期会報告 8期生の同期会を5月28日(日)に中野サンテラで行いました。傘寿を記念にいろいろなことで38人が参加し、楽しいひとときを過ごしました。(80歳の顔写真を載せます。)

として子供達の自然科学方面(主として昆虫)への質問を担当し、三十年以上にわたり放送文化普及への貢献によるものです。 彼は「第三東京市立中学校」に昭和18年に入学されたが、病気のために二年間休学の上、昭和26年に3期生として卒業し東京学芸大学に入学し昆虫学を専攻した。 卒業後は豊島園に就職し、標本の展示を主とする昆虫館を設立された。三年後東京都多摩動物園に転職され、昆虫の生体を目の前で観察できる全国的にも画期的な昆虫館を造られた。 平成17年群馬県立ぐまがま昆虫の森の創立とともに初代園長として招聘された。現在も園の名譽館長として昆虫おもてし講座などを担当し、昆虫学の普及啓蒙に尽力されておられる。今回の受賞を心からお祝い申し上げます。(文責：1期 高橋清寛)



ベテランも若手も集う 梅雨コート

2017年6月26日に梅雨の合間をぬってソフトテニス部OBBOG会を文京高校のテニスコートで行いました。 昨年も年2回行いましたが、毎回参加者が増えることから、今年は年3回とし、今回はその一回目です。 卒業22期から今年卒業の69期まで21名が集まり、高校時代に同じ目標に向かって汗を流したOB・OGがテニスコートで走り回りました。 ベテランたちを指導していただいた当時の顧問の吉野哲也先生も参加され、当時のこと話の花が咲き、試合



有賀慶子税理士事務所
税理士
12期F 有賀慶子 (野口)
〒101-0051 千代田区神田神保町2-14
朝日神保町プラザ 908号室
Tel.03-3221-0375

株富士建
13期C 鈴木 孝
建築・不動産
TEL. 03-3910-3208
豊島区北大塚2-27-3
大塚・母校近くです。

学校法人 日本工業大学
理事長
14期F 柳澤 章
〒101-0051
東京都千代田区神田神保町2-5
Tel. 03-3511-7590 (代表)

大正大学(六学部 11 学科)
名誉教授
14期G 平井有慶
大学住所
〒170-8470 豊島区西巣鴨3-20-1
Tel.03-3918-7311(代)
文京高校のすぐ近くです

株式会社 オフィス・オオカワ
代表取締役
16期E 大川 衛
〒170-0013 豊島区東池袋1-20-2
池袋ホワイトハウスビル608号室
TEL. 03-6907-4515 FAX. 03-6907-4533
(社)東京都宅地建物取引業協会会員
不動産売買・賃貸仲介業 不動産管理業 損害保険代理業

宮本智法律事務所
弁護士
18期H 宮本 智
〒169-0074 新宿区北新宿1-8-23
アムハードビル7F
事務所 Tel.03-5386-6911(代)
自宅 Tel.03-3926-5354

Going.com
23期G 本埜 孝佳
株式会社ゴーイング・ドットコム
株式会社G-Smart
〒117-0042
東京都中央区東2-10-13回廊町シティビル5階
Tel.03-3533-5019 Fax.03-3543-5019
Mobile:090-6009-7334
E-mail: koya@going.co.jp
URL: http://www.going.co.jp/
http://www.gsmart.co.jp/

東洋造機株式会社
代表取締役
20期G 土田 明
〒352-0016 新座市馬場2-6-5
TEL. 048-478-7128 FAX. 048-478-7847
E-mail: akira@toyoz.co.jp
http://www.toyoz.co.jp

スペイン王立舞踊演劇高等芸術学院
(コンセルバトリオ・デ・マドリー) 公認師範
フラメンコ舞踊
21期G 小林 伴子
ラ・ダンサ
〒169-0075 新宿区高田馬場4-8-2
Tel & Fax 03-3360-6656
http://www.la-danza.net

河内秀夫税理士事務所
税理士
26期I 河内 秀夫
相続贈与のことならおまかせください
〒113-0033 文京区本郷2-35-23
TEL:03-3812-0339 / FAX:03-3868-3306
E-mail:h-kawauchi@msf.biglobe.ne.jp

株式会社 ベルーフ
代表取締役
25期H 香月 広
〒114-0022
東京都文京区千駄木2-4-4
TEL:03-5834-1669 FAX:03-5834-1779
東京建築工業協同組合員
代表取締役
41期B 立石 一真
〒113-0022 東京都文京区千駄木2-4-4
TEL:03-5834-1669 FAX:03-5834-1779
TEL:03-5834-1669 FAX:03-5834-1779
TEL:03-5834-1669 FAX:03-5834-1779
TEL:03-5834-1669 FAX:03-5834-1779

SAKAKI Architects Office
建築設計・監理
榊建築事務所
一級建築士
26期F 榊 恒一
震災建築物被災度区分判定
復旧技術者
〒174-0071 板橋区堂台3-1-4-203
Tel.03-5918-9397 Fax.03-5918-9398

http://wajacojp.com/
GARLIC CHIPS
Takanobaba 1-8-8, Shinjuku-ku, Tokyo
25期 昭和48年3月卒業
榊 山本展之 090-3222-9307
wajacojp@gmail.com

有限会社 内田製作所
代表取締役
27期B 内田 誠
MOBILE 090・1992・1358
本社 〒174-0051 板橋区小豆沢2-35-3
Tel.03-3966-3596 Fax.03-3966-6822
第一工場 〒333-0844 川口市上青木1-9-18
Tel.048-256-5779 Fax.048-256-5785
足立倉庫 〒123-0872 足立区江北4-19-10
E-mail: uchidass@mb.infoweb.ne.jp

株式会社 トウリハウジング
代表取締役
30期G 山田 正明
〒115-0045 北区赤羽2-16-10
エバーグリーン2F
Tel. 03-5249-7115
URL http://www.touri-h.co.jp/

完全網を使う! 明るい挨拶
ユニアロエ株式会社
建築・設計・監理
東京建築工業協同組合員
代表取締役
41期B 立石 一真
〒113-0022 東京都文京区千駄木2-4-4
TEL:03-5834-1669 FAX:03-5834-1779
TEL:03-5834-1669 FAX:03-5834-1779
TEL:03-5834-1669 FAX:03-5834-1779
TEL:03-5834-1669 FAX:03-5834-1779

有限会社 鳥海山麓 齋藤農場
代表 45期B 齋藤 武
コシヒカリ・ササニシキ・古代米(朝葉)など
鳥海山の麓の棚田で様々なお米を生産販売しています。
お気軽にお問い合わせください。
〒999-8304 山形県飽海郡遊佐町白井新田字藤井北33番地の2
Tel&Fax 0234-71-2313
http://yuza-farmsaito.com/

内藤歯科医院 (P有り)
歯学博士・臨床研修指導医
47期B 内藤 裕義
〒113-0022 東京都文京区千駄木4-8-6
Tel 03-3824-6482
平日22時まで診療

山田先生ありがとう

今年の3月27日(月)に都立文京高校吹奏楽部の「第34回定期演奏会」が板橋区の大山駅近くの板橋区立文化会館にて開催されました。この演奏会には、毎年3月末に3年生の卒業コンサートという事で開催されますが、今年は、長年、吹奏楽部顧問として活躍されていた、山田睦雄先生も教職を退職されるという事で、3年生と一緒に文京高校を卒業されるという特別な演奏会となりました。

山田先生によつて、都立文京高校吹奏楽部は、東京都吹奏楽部コンクール(毎年8月開催)において、出場常連校となり、過去5年間は、金賞2回、銀賞2回、銅賞1回を受賞し吹奏楽でも強豪校に肉薄しています。また、コンクールだけではなく、野球部の応援や、



コンクールだけではなく、野球部の応援や、



19期第3回同期会開催のお知らせ

3回目の19期同期会を開催致します。

日時：平成29年11月26日(日)

17:30~19:30(同窓生の集いの後に開催)

会場：サンシャインクルーズ・クルーズ(サンシャイン63ビル58階)

会費：6,000円

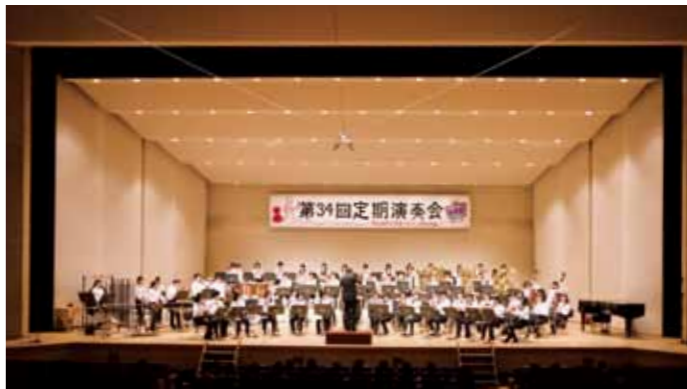
19期生は昭和42年に卒業して以来50年が経ちました。趣味、教養、ボランティアと人生を謳歌されている方も多いと思いますが、懐かしいメンバーと思えば話に花を咲かせてみませんか。

今回は、母校での「同窓生の集い」は19期は招待ですが「19期第3回同期会」の会費は当日、文京高校受付で予め徴収します。同期会から出席する方は、サンシャイン会場受付でお支払下さい。残金は同窓会に寄付します。受付は、各クラス幹事の方とボランティアの方をお願いします。紫笥60号に同封の19期生用のハガキで出欠と協力の有無をお知らせください。(入手が足りない場合は協力をお願いします)

その他：同窓生の集いに関する問い合わせは、http://www.dunkyo-ob.net/ でお願ひします。

連絡先：shigeokajino@com.zaq.nip

卒年幹事 19期A組 梶野茂男



第34回定期演奏会

校歌祭の演奏などご協力頂きました。山田先生本当にありがとうございました。

今年度より、音楽の先生が、文京高校OBの白井友貴先生へと替わられますが、赴任紹介の通り山田先生に教育実習でお世話になって、バトンを引き継ぐ様に着任されたのは、強い絆を感じます。これからは、白井先生よろしくお願ひいたします。

(文責：会報部 谷)



Miami River Art Fair への出展プロジェクトのご報告

昨年の11月にクラウドファンディングにご協力、応援して頂いた事に感謝いたします。会場となったJames L.Knight International Centerは、ホテルやシアターを含んでいる複合施設ですが、そのアート部門のディレクターより、Fair終了後もそのビルディングのExhibitスペースに私の作品を展示したいというオファーがあり、6月まで展示をし、その後は別の空間に展示予定です。

Miami Art Basel week(12月1日~4日まで)には、多くのArtistの作品が、各会場で展示されます。初日の12月1日は、6時からのオープニングレセプションで、12月4日までの実質3日間となります。コレクターやギャラリーオーナー、ディーラーの人達はそれぞれの会場に行き、Art Fairの出展作品の写真撮影をして、興味を持ったキュレーター、Gallery、Artistとコンタクトを取ります。

Miami Museumのキュレーターが来て、私の作品にとっても興味を持ってくれました。今回、久しぶりのアメリカ行きでしたが、出展してとても良かったと思います。改めて、世界のアートシーンの表現の仕方が広い事を実感しました。また、私の作品がどの様に受け止められるのか、興味のあるところでした。今回のArt Fairでは、次のステップに確実に繋げるという事が目標でしたので、それは十分に出来たと思います。むしろArt Fair終了後のこれからは、大切だと思っています。

今年は、7月7日~20日まで、表参道のSEZON ART GALLERYのB1Fでアーティスト・グッズ展を開催しました。久々の日本でのお披露目でしたが、とても好評で、取材や今後の仕事に繋がられる方々とお会いする事が出来ました。http://www.yurikong-art.com 皆様の応援を大切に思いこれからも頑張っていきます。今後ともよろしくお願ひいたします。



マイアミ・アート展にて

(25期A組 広瀬友利子)

*今回も無理を言って、「紫笥」の表紙として「Everyone is Welcome」を記載頂きました。(会報部 谷) 「Everyone is Welcome」の意味は誰でも歓迎ですが、人種、国を超えてと私のオフィシャルサイトhttp://www.yurikong.com に書いてあるテーマをArtist Goods展に合わせて制作した作品です。

陸上競技部の活躍について

2017年インターハイ東京都大会 (5月13日~14日、20日~21日) 駒沢、大井競技場) 入賞者

【男子】	*400M	7位 泉 優貴(3年)
	*110MH	4位 榎本光輝(2年)
	*4x100MR	5位 榎本、佐藤、湯川、泉
	*4x400MR	6位 榎本、佐藤、山田、泉
	*走高跳	3位 上島大輝(3年)
	*二段跳	7位 恒川勇輝(3年)
【女子】	*400M	7位 光本奈央(3年)
	*800M	8位 湯浅朋恵(3年)
	*400MH	3位 光本奈央(3年)
	*4x100MR	8位 妹尾、横山、光本、磯部
	*二段跳	1位 磯部未侑(3年)、4位 及川真由(2年)、7位 梅村夕夏(3年)

2017年全国高校トップ100

【男子】	*110MH	79位 榎本光輝(2年)
	*4x100MR	54位 榎本、佐藤、湯川、泉
	*4x400MR	82位 榎本、佐藤、山田、泉
【女子】	*400MH	87位 光本奈央(3年)
	*二段跳	41位 磯部未侑(3年)、89位 及川真由(2年)



海外同窓生便り⑬

アルゼンチン 地球の反対側紀行

平井 邦夫 20期H組

「ドンデ エスタ エル パニョ？」 私が勉強した唯一のスペイン語です。そしてアルゼンチンに着いて最初に使ったスペイン語です。スペイン語のわかる人からは笑われそうなので、意味は最後に。

20期H組平井です。J-C-Aの関係でアルゼンチンの首都ブエノスアイレスに来ました。初めに簡単なアルゼンチンのお話をします。詳細はインターネット等に載っていますので詳しく知りたい方はこちらを調べてください。

「存じのよ」にアルゼンチンは日本の真反対にあり、夜昼、季節が全く逆です。ときどき地球の裏側と言ってアルゼンチンの人から怒られます。つまり日本がアルゼンチンの裏側です。従って反対側と言った方が良いでしょう。国土は日本の4倍あり熱帯から寒帯まで広がっています。人口は約5000万人、大部分が都市に住んでいます。白人系移民がたてた国であり他の南米

諸国とはかなり異色のようです。治安も比較的他の中南米諸国に比べてよく、暮らしやすい国です。



世界一広い道路

次にブエノスアイレスについて印象をお話します。街並みは狭い石畳の道にアンティークなゴシック建物が立ち並び、まさに南米のパリと呼ばれるにふさわしい街並みです。パリに行ったことのある人からは良く似ていると言われました。街のそこかしこに非常に古い建物があり美しい街です。古い建物の間に近代的なガラス張りのビルが建っており、そのコントラストが非常に面白い街でもあり初めはききょうきょう見上げてしまい何度も見まわしてしまいました。

道路は暮盤の目のように走っており右側通行でほとんどが一方通行です。慣れると渡るにぎやかな交差点に信号があります。ただ設置数が少なく当初はどこに信号があるか探してしまいました。信号が有っても歩行者はほとんど信号無視して渡っています。そばにお巡りさんが居ても注意しません。

交通機関はバスが非常に発達しており、鉄道網は数本の地下鉄があるだけです。東京のように電車に乗ればほとんどどこに行けるように、バスを利用すれば市内のどこにでも行けます。料金は非常に安く、S-U-C-Aのようなカードを買い、行く先を告げて乗ります。近距離は一回約40円で乗り慣れると非常に便利です。京都の町を歩くと街角どこにお拜があるように街中至る所に石造りの大きな教会があります。自由に息子を養育する教会を除き殆ど無料で素晴らしいステンドグラスやキリストの像が見られます。



とある街並



大統領官邸

さてアルゼンチンの最初の港町であったポカ地区をご紹介します。このポカ地区は、イタリヤからの移民が共同生活を送った町です。トタン屋根の貧しい建物をカラルルに彩り、その中央に中庭を作って、集いの場にしました。労働者や船乗りが、そこでお酒を酌み交わし、仕事の疲れを癒したそうです。そして生まれたのがアルゼンチンタンゴです。貧しいからこそ、苦しいからこそ、そこからほとぼる情熱があふきだしたダンスとなりました。また、世界有数のサッカーチームであるボカ・ジュニアースもこのポカ地区にあります。貧しい移民の子供たちはボール一つでプレイすることができるサッカーに夢中になったのでしょう。貧しいからこそ、そのハングリーさが、世界有数のクラブチームを生み出したのだと、この地を訪れて納得しました。しかし、観光地として開放されている通りを一步踏み出すと、今も貧しい生活をしている様子がうかがえます。夜は決って行つてはならない危険地域です。

劇場の一つたてで、素晴らしい建物です。ほとんど毎日オーケストラの演奏やオペラが演じられています。切符が入手しづらく、高価なため諦めていましたが偶然オーケストラの練習をただで見られる券を手に入れました。練習風景でしたが、素晴らしい演奏が聞け、レベルの高さを感じました。また街のあちこちに博物館があります。びっくりしたのは個人が収集した物を展示しています。またコッホの原画などを展示している市営の博物館があり安価に見られます。文化の高さを感じました。

滞在して一か月程度ですが、垣間見えるブエノスアイレスの様子を思いつくままに記載いたしました。興味のある方は是非インターネットなどで詳しく調べてみてください。

そう宿題でした、意味は一洗面所です。ですか？」です。切実な問題で自己紹介のときこのスペイン語を話すと爆笑します。ではまた。(チャオ)



コロン劇場夜景



催事部より 東京湾セーリングの集い

今年も東京湾にて20期土田明さんの計らいでセーリングの集いを開催しました。

5月14日には、同窓会メンバー10名の参加者が集まりました。

当日は暑くなくセーリングには最適な天気でした。東京湾の島マリーナから出港し、湾内を風に乗って約4時間のセーリングを楽しみました。「セーリング」ではエンジンを使わず風のみで進みます。大きな帆を張って、風に乗って進むわけですが、シグザグに進むことで、風上の方にも進むこ



風に乗って

とができます。また、追い風に乗って進むときは、風と同じ速度で進むため、乗っている私たちはほとんど風を感じず、帆だけが膨らんで快走するという不思議な体験をしました。私たちは約4時間かけて夢の島マリーナから、東京フェイズニードル沖を回り、再びマリーナに戻るといっ航路の途中には、恐竜が向かい合っているような形をした東京ゲートブリッジや、東京フェイズニードルのプロメテウス火山の噴火も見ることができました。さらにスカイツリーやその手前でセーリングの練習をする人たちの様子も見えました。



舵取り



東京湾をバックに



船内にて

◆運営協賛金 協力者一覧

326名様から1,147,972円のご出資をいただきました。まことに有難うございました。(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

Table listing names and amounts of donors for the school festival. Includes names like 森 尊雄, 飯坂忠昭, 橋田哲夫, etc.

Table listing names and amounts of donors for the school festival. Includes names like 佐藤 満林, 山口 栄三, 吉川 悦子, etc.

◆奨学賛助金 協力者一覧

162名様から859,000円のご出資をいただきました。まことに有難うございました。(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

Table listing names and amounts of donors for the scholarship fund. Includes names like 福本 理乃, 新井 順士, 岩井 将志, etc.

(卒期の漢数字は旧制、洋数字は新制高校卒です)

◆その他寄付

太田先生からご祝儀として3,000円をいただきました。有難うございます。



平成28年紫雲祭

母校に足を運び今の文京の校風が昔とどう変わっているのか思い出しに浸ってみたいかがでしょうか。
毎年の時期に開催されますので、母校に足を運び今の文京の校風が昔とどう変わっているのか思い出しに浸ってみたいかがでしょうか。

※サンパル荒川
東京都荒川区荒川の1の1
03-68009-9503-1
今年の校歌祭は10月1日(日)「サンパル荒川」にて行われます。後半のトップバッターで全員合唱の「花は咲く」を歌った後に校歌を歌います。



平成28年校歌祭

文京高校の紫雲祭

催事部長 20期H 大野 透

昨年は9月10日(土)～11日(日)に開催されました。同窓会として、①在校生に同窓会の存在をアピールすると、②同窓生に母校を気楽に尋ねてもらう機会として毎年参加しています。

ウォーターボーイズ



中庭での吹奏楽部の演奏

第25回東京校歌祭のお知らせ

秋恒例の東京校歌祭、昨年は杉並公会堂で開催され卒業生43名、山田先生の指揮と吹奏楽部の学生27名の他、久保校長にも参加いただき総勢72名と過去最高の人数になりました。

都電荒川線 荒川区役所前下車徒歩2分

JR日暮里駅東口より「里22亀戸行」荒川区役所前下車徒歩2分
JR西日暮里駅より「草63浅草寺町行」荒川区役所前下車徒歩2分

平成29年度 学 年 幹 事

期	卒業年	氏名	組	期	卒業年	氏名	組	期	卒業年	氏名	組
一	1945 (S20)	八木 俊雄	C	23	1971 (S46)	飯沼 美雄	C	49	1997 (H9)	中本 照子	F
二	1945 (S20)			24	1972 (S47)	渡部 曜	H	50	1998 (H10)	葛西 古都	G
三	1946・7 (S21・22)	小室 陽一	E	25	1973 (S48)	椿 光弘	H	51	1999 (H11)	小川 六月	C
四	1948 (S23)	高橋 明	A	26	1974 (S49)	中澤 淳子	I	52	2000 (H12)	片岡 優華	H
1	1949 (S24)	信田 重昭	AB	27	1975 (S50)	谷 光夫	A	53	2001 (H13)	大山 浩太	B
2	1950 (S25)	高橋 清實	AB	28	1976 (S51)	荒井三紀夫	B	54	2002 (H14)	加納 智子	C
3	1951 (S26)	横沢 靖夫	C	29	1977 (S52)	高崎 稔	C	55	2003 (H15)	森本 隆介	D
4	1952 (S27)	太田 敏夫	A	30	1978 (S53)	荒井 快夫	F	56	2004 (H16)	宮川 学	G
5	1953 (S28)	海老原嘉雄	B	31	1979 (S54)	相川 智行	B	57	2005 (H17)	齋藤 理世	A
6	1954 (S29)	榎本 幸三	E	32	1980 (S55)	石渡 政嗣	B	58	2006 (H18)	福島 次郎	A
7	1955 (S30)	林 敏子	D	33	1981 (S56)	相川 史江	A	59	2007 (H19)	後藤 淳也	B
8	1956 (S31)	椎橋 章二	A	34	1982 (S57)	湯沢 一夫	A	60	2008 (H20)	中上 育実	E
9	1957 (S32)	青木 一郎	B	35	1983 (S58)	青木 正治	A	61	2009 (H21)	三浦 克美	A
10	1958 (S33)	山添 忠親	A	36	1984 (S59)	齋藤 智夫	F	62	2010 (H22)	下村 朗	G
11	1959 (S34)	中尾 充宏	E	37	1985 (S60)	本城 玲子	C	63	2011 (H23)	三田 正人	D
12	1960 (S35)	鈴木 秀男	B	38	1986 (S61)	島田正由美	H	64	2012 (H24)	三浦 義正	F
13	1961 (S36)	小林 計夫	C	39	1987 (S62)	鈴木 晶子	A	65	2013 (H25)	大石 知弘	B
14	1962 (S37)	石川 有二	B	40	1988 (S63)	三井 由美	A	66	2014 (H26)	松岡 俊樹	C
15	1963 (S38)	岡本 憲治	F	41	1989 (H元)	田中 祥一	C	67	2015 (H27)	石田 和利	E
16	1964 (S39)	山北 善明	A	42	1990 (H2)	兼坂比呂美	C	68	2016 (H28)	片岡 忠夫	B
17	1965 (S40)	和田 為義	D	43	1991 (H3)	高橋 寿子	A	69	2017 (H29)	竹内 邦彦	A
18	1966 (S41)	飯塚 和男	C	44	1992 (H4)	牧田 清美	D			山崎 達也	A
19	1967 (S42)	大澤 昌平	C	45	1993 (H5)	川口 和哉	B			塚越 航	E
20	1968 (S43)	島田 承男	D	46	1994 (H6)	花輪 健	C			赤坂 光穂	E
21	1969 (S44)	白岩 智子	E	47	1995 (H7)	吉井久仁子	A			浅川 大輔	B
22	1970 (S45)	鈴木 孝	C	48	1996 (H8)	増川 英治	H			澤野 まゆ	D
		竹中 水及	C			宮原 裕行	D			本石千可子	A
		日下 正興	D			長崎 雄三	F			古川 寿輝	D
		桜井 勇	E			安積 陽子	A			武政絢太郎	B
		松本 嘉章	A			真貝 昌美	B			田部 葵	B
		尾長 義之	H			平出裕美子	E			磯山 奈美	A
		大川 衛	E			野尻 嘉平	G			納富 浩雄	H
		竹本 悠	G			横堀 幸男	I			高橋 里菜	D
		稲見 昌穂	H			小甲 和江	G			高橋 健太	E
						星 達樹	B			植田 夏希	C
		金木 徹	B			高木 園子	F			白須 一馬	G
		宮本 智	H			武 信男	A			澤田英里香	B
		安達由美子	F			山田 泰斗	B			三友真一郎	B
		三輪 慎悟	H			樽美 理恵	C			恩田 優也	E
		山元 幸子	D			爲國 孝久	D			渡邊 由妃	H
		庄司 文隆	H			成田 知美	A				
		永山 加秀	D			小森 豊	E				
		水村 俊雄	I			安達絵美子	B				
		矢島 誠	D			永松新太郎	E				
		飯塚 嘉平	D			浅尾 圭英	C				
						富田まこと	E				
						内藤 裕義	B				
						山内恵美子	B				
						日下 直	B				

平成29年度 都立文京高校同窓会 予算案

平成29年4月1日～平成30年3月31日

会長 小林 洋一郎 (18期B)

【収 入】 (単位：円)

科 目	予 算 額
前年度繰越金	5,525,753
運営協賛金	1,300,000
広告掲載料	180,000
集い参加費	50,000
預金利息	1,000
その他寄付	10,000
小 計	7,066,753
同窓会入会金	(360名) 5,940,000
合 計	13,006,753

【支 出】

科 目	予 算 額
会報発送費	1,800,000
名簿作成	90,000
会報発行費	1,100,000
HP 運営管理費	100,000
集い開催費	1,200,000
紫雲祭参加費	50,000
校歌祭後援費	100,000
母校支援費	800,000
卒年優秀者表彰	180,000
総代会開催費	30,000
同窓会運営費	600,000
周年行事積立金	200,000
旧校舎ジオラマプロジェクト	400,000
予備費	416,753
合 計	7,066,753

平成28年度 都立文京高校同窓会 決算報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

会計部長 隅田 彰子 (25期G)

【収 入】 (単位：円)

科 目	決 算 額
前年度繰越	6,641,244
(注1) 入会金	(256名) 4,224,000
運営協賛金	1,147,972
広告掲載費	130,000
集い会費	19,000
預金利息	22
その他寄付等	7,000
合 計	12,169,238
単年度合計	5,527,994

(注1) 決算額 27年度卒業5名、28年度卒業251名

【支 出】

科 目	決 算 額
会報発送費	1,852,696
名簿作成費	84,800
会報発行費	1,085,521
HP 運営管理費	24,960
集い開催費	1,110,079
紫雲祭参加費	38,691
校歌祭後援費	104,921
母校支援費	1,000,000
(注2) 卒年優秀者表彰	(59名) 177,000
総代会開催費	27,671
同窓会運営費	568,192
周年行事積立金	200,000
旧校舎ジオラマプロジェクト	29,682
予備費	339,272
合 計	6,643,485
繰越金(初期運営費)	5,525,753

(注2) 卒業生のうち成績優秀者及び皆勤者へ

奨学金基金

前年度残	収 入	支 出	本年度残
9,058,880	利息 10 賛助金 859,000	難関大合格奨学金 500,000 在校生支援奨学金 504,000	8,913,890

基本財産明細

科 目	前年度残	増 減	本年度残
信託・定額預金	34,822,076	8,180	34,830,256
周年行事積立金	1,200,390	200,231	1,400,621
財産目録合計	36,022,466	208,411	36,230,877

平成29年4月8日

監査の結果以上に相違ないことをご報告申し上げます。

監 査 有賀慶子(12期F) 大野公代(19期B)



平成 29 年度 役員・常任幹事

会長	小林洋一郎	18期B	生徒支援 部長	梶野 茂男 (兼任)	19期A
副会長	梶野 茂男	19期A	副部長	土田 明	20期G
	榊 恒一	26期F	監 査	中村 富秋	9期E
総務 部長	榊 恒一 (兼任)	26期F	〃	岡本 憲治	9期F
副部長	近澤 昭一	36期E	部員 総務	大川 衛	16期E
会計 部長	隅田 彰子	25期G	〃 会報	安達由美子	19期F
副部長	小野 一美	30期A	〃 HP	三輪 愼悟	19期H
会員 部長	小林洋一郎 (兼任)	18期B	〃 集い	根木 敏孝	28期G
副部長	吉井久仁子	35期A	〃 集い	三井 由美	31期A
会報 部長	谷 光夫	25期A	〃 集い	鈴木 晶子	31期A
副部長	比留間 功	25期C	〃 集い	兼坂比呂美	32期C
HP 部長	大堀 真敬	20期H	〃 催事	田中 祥一	32期C
副部長	爲國 孝久	42期D	〃 催事	峯山 浩二	34期G
集い 部長	花輪 健	34期C	〃 生徒支援	小川 智美	36期E
副部長	今岡 美子	34期C	〃 集い	内藤 裕義	47期B
催事 部長	大野 透	20期H	〃 総務	田部 葵	64期B
副部長	永山 加秀	21期D	顧問弁護士	宮本 智	18期H
副部長	荒井 快夫	26期F			



29年度 役員・監査

編集後記

● 会報誌の編集に関わり3年目となりました。過去の「紫笥」を参考に、見直すとその質の高さに自分の力の無さを感じております。今回も皆様のご協力のおかげで製本前原稿で、32Pが埋まり期日には間に合いましたので、肩の荷が軽くなった感じがしています。

(25期A 谷 光夫)

● 始めて紫笥の編集に携わせてもらいました。いままでは紫笥が送られてくると、さっと目を通すだけでしたが、会報部に入ってみると色々なことが書かれていることに気づき、今迄紫笥の編集をされていた方々のご苦労を感じました。

(25期C 比留間 功)

● 物持ちの悪い私が52年も昔のクラス文集と、文京祭のプログラムを保存していたなんて！それは、私が在籍していた2年H組で、八つの班ごとに修学旅行の思い出を綴った、手書きガリ版刷りの代物です。薄れた記憶と文面を照らし、旅の行程を辿る時、私たちは時空を超えました。

(19期F 安達由美子)

訃報

遊川益次先生 (国語)



平成28年11月1日逝去されました。享年91歳。先生は昭和

26年〜32年まで勤務されました。教科は国語ですが、戦後歌われなかった校歌(市立三中学校歌)に代わり「あしたのぞめば遥かなる・・・」の生徒歌の作詞・作曲者です。この生徒歌は「文京高校校歌」ができる昭和43年まで校歌同様に入学式・卒業式などで歌われました。

先生は東京大学在学中から「藤原義江オペラ合唱団」に入団し活躍しました。

ご尊父から「ちゃんと就職し結婚しなさい」と言われ都立高校の国語科の教師を訴願し最初の赴任校が文京でした。在校中は国語の教授以外にも音楽部の指導も行いました。

定年で都立永福高校長を退職後、日本オペレッタ協会にも属され、フタペストのオペレッタ劇場で「微笑みの国」

を上演しました。

東京校歌祭にも平成18年の「第12回校歌祭」から平成26年の「第22回校歌祭」までご参加頂きました。東京校歌祭の舞台でご自身で作詞・作曲された方が歌われた唯一の方でした。ご冥福をお祈りします。

(文責：12期C組 杉本安弘)

山際勉先生 (体育)



平成28年4月21日逝去されました。享年68歳。昨年11月、

奥さまから25期G組クラス幹事に喪中のハガキが届き、あまりにも突然なご逝去の報にただただ驚くばかりでした。

私たち25期G組が、先生が初めて担任として受け持ったクラスだったと記憶しています。

25期一同が還暦を迎えるにあたり、平成26年9月28日に同期会を開催致しました。当日先生も北海道から駆けつけてくださり、大きな声で名前を呼んでくださったのがつい昨日のようです。北海道へ遊びに行く約束も果たせ

ぬままになってしまいました。

山際先生は健康でエネルギーが豊富なイメージしか教えるにはありません。ほぼ40年ぶりの再会でしたが同期生と間違えるほど、否それ以上に若々しくお元気で！参加して下さったのがとても励みです。

7か月間、自宅で訪問治療を受けながらの闘病生活だったとのこと・・・。意識ははっきりしていて、亡くなる4月21日も楽しかった思い出などを話っていたと伺いました。

在りし日のお姿を偲びつつご冥福をお祈りいたします。

平成29年5月

(文責：25期G組クラス幹事 梶野恭司・隅田彰子)

石上二郎先生 (生物)



平成29年8月13日にお子様やお孫様たちに見取られながら静かにご逝去されました。

死因は老衰、享年93歳。奥様のお話では、今年の3月20日に歩行不能のため救急車を呼び荻窪病院に搬送された

とのこと。ご本人の意識ははっきりしていて何度も自宅に帰ると言われたそうですが、そのまま肺水腫も併発し、結局、5か月間入院されていたとのこと。

先生は大正13年(1914)3月13日に横須賀市で出生。幼少期を宮城県で過ごし植物への関心を深め後年生涯の職業となる高校生物教師への道を歩み始めました。詳しくは、同窓会ホームページで紫笥第57号P.8-19をご覧ください。その後、昭和22年に東京高等師範学校(現筑波大)を卒業され、焼け跡だった都立豊島中学校(現文京高校)へ赴任。以後、42年まで文京で20年間勤められ、ほぼ毎年担任されましたが、16期、19期は3学年持ち上がりで担任として卒業されました。6期と9期は3年担任。19期E組は卒業後入院中の今年を除いて50年間毎年クラス会を開くなど「がみさん」と慕われておりました。43年からは国立高校に赴任され、55年都立で初めて甲子園に出場した国高野球部の顧問も勤められ59年に定年退職されました。高校教師として幸せな一生を過ごされました。ご冥福をお祈りします。

(文責：19期A組 梶野茂男)